

平成30年8月分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

平成30年8月分について、輸出は「有機化合物」などが減少したものの、「自動車」、「鉄道用車両」などが増加したことから対前年同月比16.4%の増加となった。また、輸入は「絶縁電線及び絶縁ケーブル」などが減少したものの、「自動車」、「有機化合物」などが増加したことから、同20.5%の増加となった。その結果、差引額は1,365億円（同14.3%の増加）となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
三河港	2,080億円	+16.4%	715億円	+20.5%	1,365億円	+14.3%
	2ヵ月連続の増加		2ヵ月連続の増加			

輸出				輸入					
	概況品名	金額	伸率		概況品名	金額	伸率		
輸出	増加品目	(1) 自動車	1,935億円	+12.2%	輸入	増加品目	(1) 自動車	652億円	+26.0%
		(2) 鉄道用車両	33億円	全増			(2) 有機化合物	5億円	+325.3%
		(3) 船舶類	24億円	全増			(3) 魚介類及び同調製品	4億円	+75.9%
	減少品目	(1) 有機化合物	25百万円	▲77.8%		減少品目	(1) 絶縁電線及び絶縁ケーブル	—	全減
		(2) 自動車の部分品	3億円	▲21.5%			(2) 粗鉱物	35百万円	▲92.0%
		(3) 精油・香料及び化粧品類	4億円	▲14.1%			(3) 非金属鉱物製品	16百万円	▲91.0%
地域別動向	北米、アジアが増加、大洋州は減少			地域別動向	西欧、アフリカが増加、北米は減少				

(参考) ドルレートは、111.33円（前年同月比0.5%、0.56円の円安）であった。

(注) 月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。